（ 様式３ ）

概要報告書

2021 年度

事業種別	県域安全事業
団 体 名	一般財団法人 北海道大沼国際交流協会
事 業 名	薬物乱用防止啓発資材の作成配布（「まっ白の闇」映画上映会）

当協会活動の人物交流等を行う中、道南地域で薬物乱用防止活動をされている内谷正文様と出会い、当協会事業の多様化を図り、「犯罪と関わる恐怖・苦しみ」などを描いた映画「まっ白の闇」の上映会、講演を行い住民レベルの相互理解に繋げ薬物乱用防止の普及に啓発活動を行った。

本助成交付金により、「まっ白の闇」映画上映会の啓発資材として、ポスター400 枚、チラシ17,000枚を作成し、道内（渡島・檜山地域）の公共施設（63カ所）、学校（小中高183 カ所）等へ配布した。

映画は、薬物依存症の恐ろしさを伝えるとともに、依存症者の回復施設「ダルク」の様子や当事者家族を支援する「家族会」の様子等を描いたものである。実体験を元に脚本を作った内谷監督とダルクの施設長を演じた俳優の村田雄浩氏によるトークショーでは、「薬物について知識を得て、薬物使用者を受け入れることで、失敗した人たちの戻れる場所ができる、子供の問題=親の問題と捉え共依存してしまう現状」等の話を聞くことができた。上映会参加者数:10 時開催/83 名、14 時開催/72 名　合計 155 名

開催後には函館地区保護司会、とかちダルク、森町更生女子会より映画上映会並びに講演相談依頼、森町（自治体町長）より町内の学校にて薬物乱用防止教室開催のための相談依頼があった。道南圏域の覚醒剤事犯件数は少ないが多くの関心ある方々がいることが分かった。

トークショーの様子　　　　ポスター掲示（公共施設）

注）上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。（公財）日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんので ご了承ください。